

## 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101283
事業所名	グループホームかぐや姫

## 【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の祭りには、神輿の休憩所としてホームを開放し、祭り参加者と利用者との交流に努めている。今年はホーム開設10周年の祝いと日程を合わせ、地域の方・家族等の来訪も多く、利用者も法被姿で出迎えた。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	地域包括・総代・介護相談員・利用者・家族・知見者・職員のメンバー構成で、2ヶ月に1回確実に開催し、ホームの状況報告・地域行事等を話し合っている。今年は『開設10周年と地域大祭』について議論した。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議へ地域包括支援センターの参加・GH小部会への参加・介護相談員受け入れ等により、ホームの状況は役所担当者に理解されている。管理者は法人内の他施設の立ち上げで担当者の世話になり、顔馴染みになっている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月『利用者の様子(行事・外出、健康状態・日常生活)』を発行して以来、推進会議・家族会・面会時に家族との話題が増えている。 家族会では家族だけの時間を設け、そこでの意見・要望が運営に活かされている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総 合 評 価		○

## 【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○		

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。